

建築・設備用 吊り防振ゴム

シールハンガー[®]

PAT.

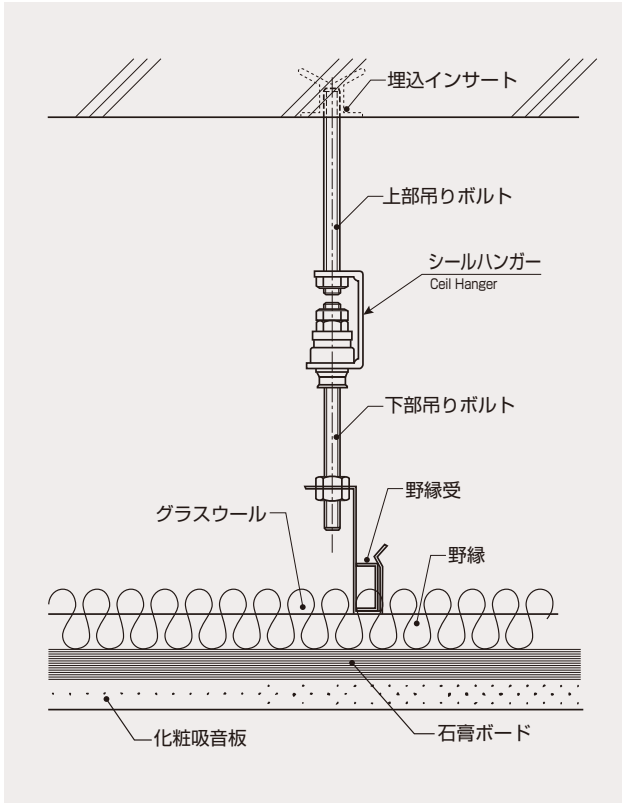
Ceil Hanger



新・環境エンジニアリングを目指して

yacmo

取付図



▶ 取付け簡単！

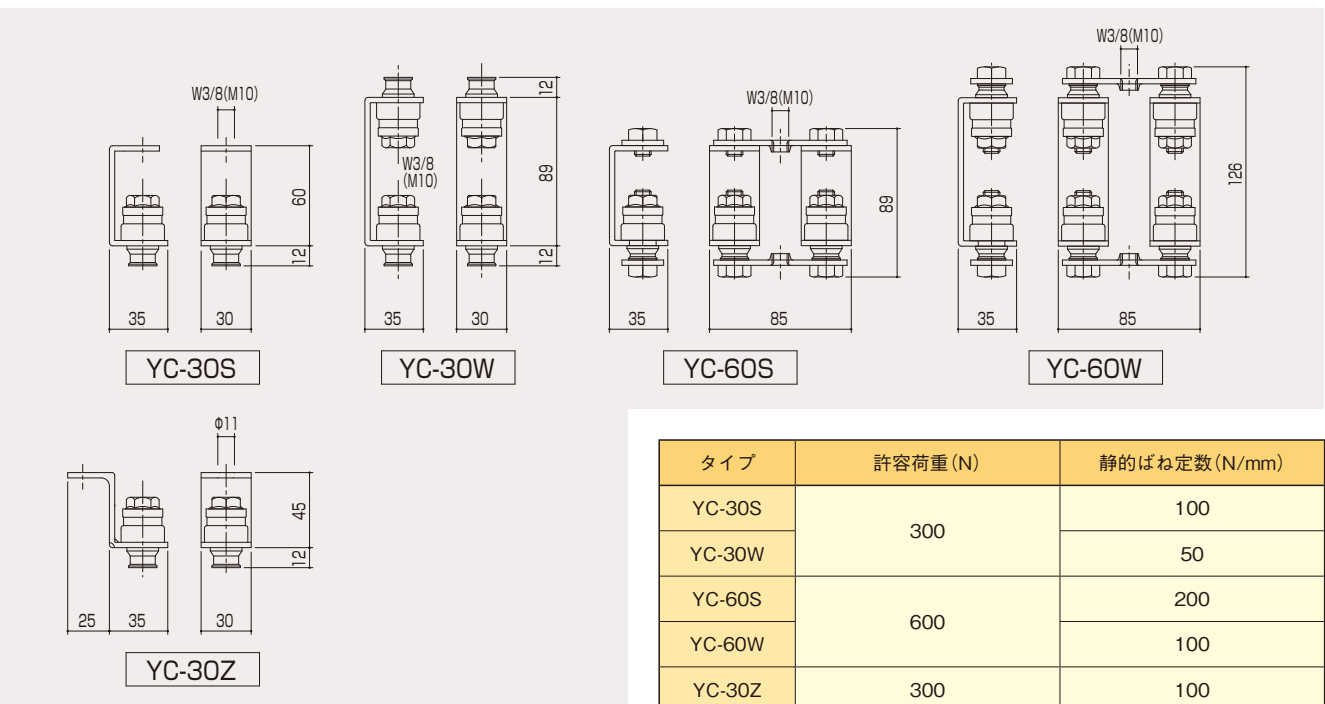
C型フレームの採用により、ボルト・ナットの締結作業が簡単に行えます。更に、フレーム・防振ゴムにネジ機能を付加することで、従来品に比べて部品点数・作業工程数を約1/3に軽減できます。また、メートルねじM10、インチねじW3/8両規格に共通対応しています。

▶ 安全設計！

吊りボルトは防振ゴムを通してフレームに固定されているため、接触・脱落がなく安全です。また、コンパクト設計のため、天井懐を狭くすることができます。



寸法表

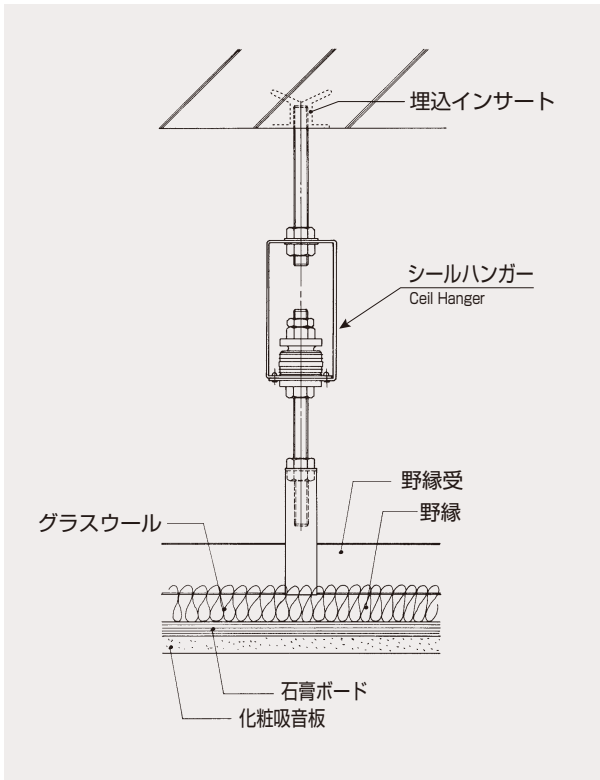


動的倍率 1.5

YHシリーズ

(音響タイプ)

取付図



▶ 高性能!

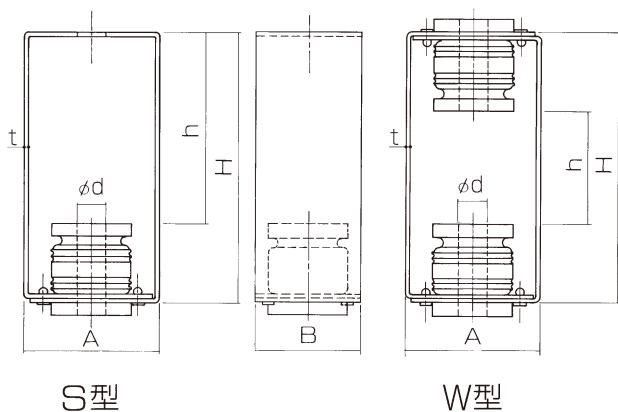
特殊な防振ゴム形状の採用により、使用荷重範囲内では安定した防振性能を発揮します。

▶ 安全設計!

吊りボルトは防振ゴムを通してフレームに固定されているため、接触・脱落がなく安全です。



寸法表



タイプ	A	B	H	h	φd	t	許容荷重 (N)	静的ばね定数 (N/mm)
YH-30S	50	40	100	70	11	1.6	300	64
YH-30W	50	40	120	60	11	1.6		32
YH-60S	65	50	110	75	13	2.3	600	90
YH-60W	65	50	140	69	13	2.3		45
YH-90S	65	50	110	73	13	2.3	900	140
YH-90W	65	50	140	65	13	2.3		70
* YH-150S	75	60	120	79	13	3.2	1500	210
* YH-150W	75	60	150	67	13	3.2		105
* YH-300S	100	80	130	81	17	4.5	3000	380
* YH-300W	100	80	180	81	17	4.5		190

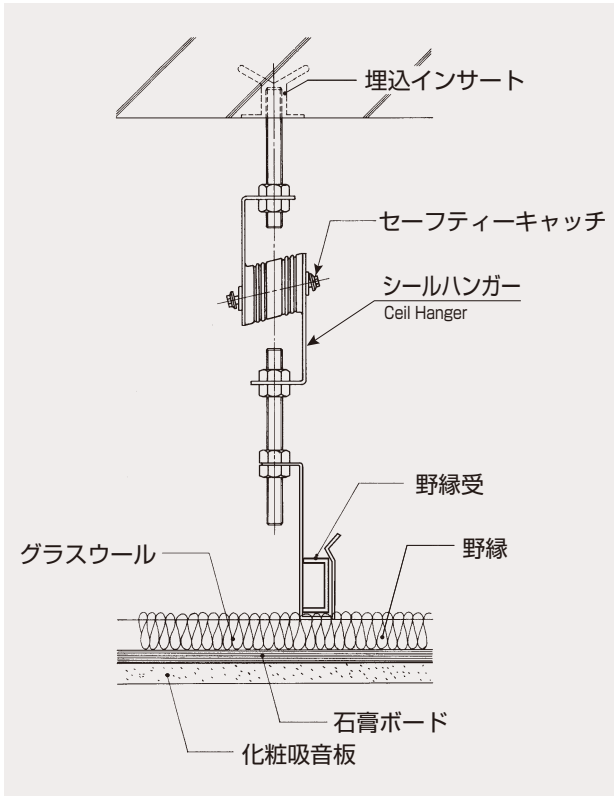
*印は、受注生産品となります。

動的倍率 YH-30S,W 1.4
その他 1.3

CHシリーズ

(せん断型)

取付図



▶ 高性能 !

剪断型防振ゴムでばね定数を大幅に低下させた低荷重用高性能防振ハンガーです。

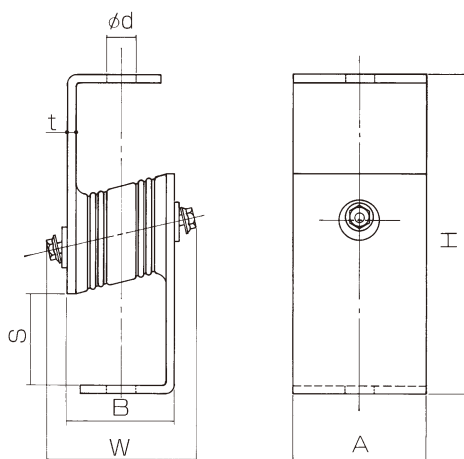
▶ 安全設計 !

万一のためにセーフティーキャッチで脱落を防止する安全設計です。

▶ 取付け簡単 !

吊りボルトは金属部を通すのみで確実に固定出来るため、作業は非常に簡単です。

寸法表



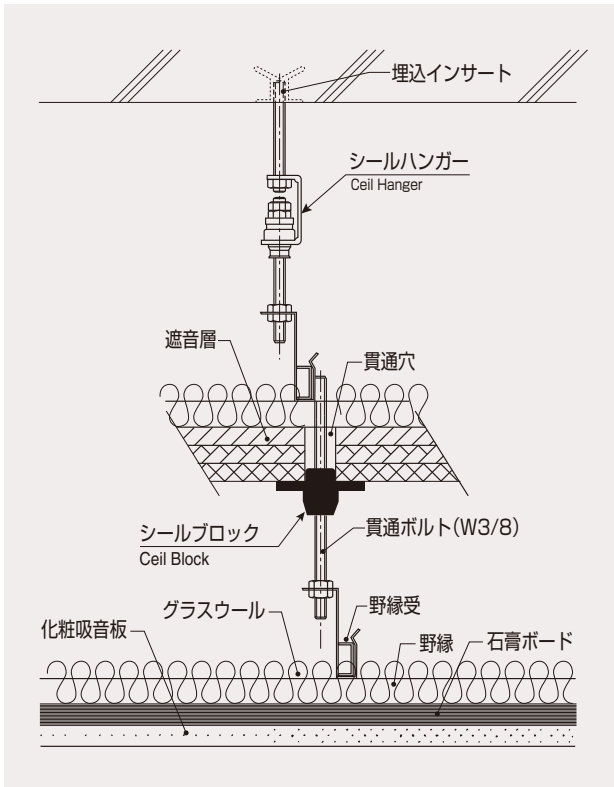
タイプ	A	B	H	W	φd	S	t	許容荷重 (N)	静的ばね定数 (N/mm)
CH-15	40	35	105	55	11	35	2.3	150	30
CH-30	50	40	120	60	11	35	3.2	300	45

動的倍率 1.5

シールブロック PAT.

(遮音ふさぎ材)

取付図



▶ 取付け簡単！

取付け方法は、「シールブロック」を遮音層貫通ボルトに差し込み、押し上げるだけです。

▶ 安全設計！

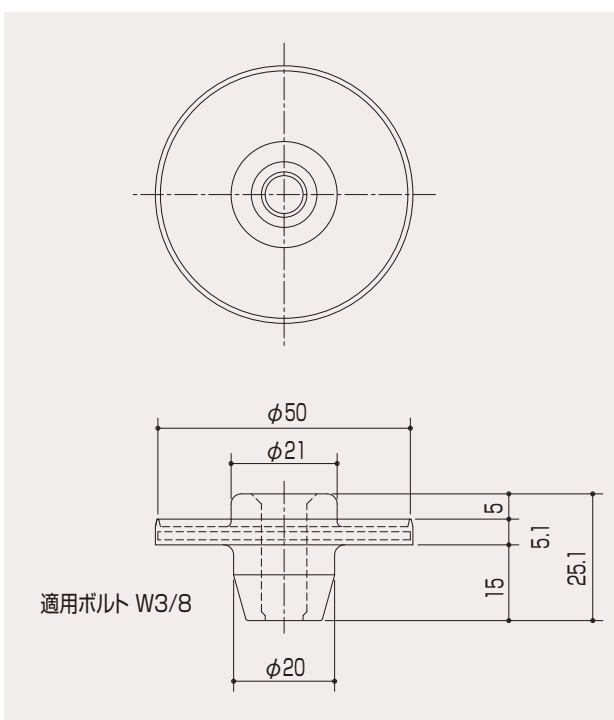
プッシュイン方式で、脱落防止もそなえた優れた優れものです。

▶ 高性能！

特殊なゴム形状により、ボード面への密着性は抜群です。また、遮音層穴面と貫通ボルトとはゴムを介しますので、固体伝搬音の防止にも配慮しています。

※ボード貫通穴は、 $\phi 22$ 程度として下さい。

寸法図



POINT

さらに効果的にお使い頂くために

「シールブロック」をさらに効果的にお使い頂くために、取付け面にコーキング材を塗布して頂くことをお勧めします。



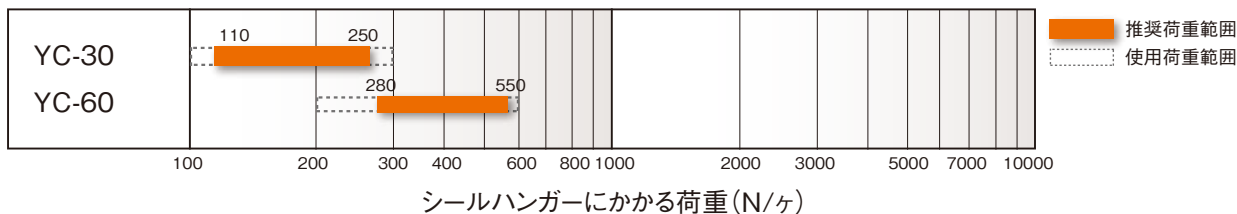
※注意!! この商品は貫通穴ふさぎ部材ですので、荷重を支持することはできません。

選定表

●YCシリーズ(一般タイプ)選定表

項目 製品番号	推奨荷重 N	許容荷重 N	固有振動数の目安 Hz		天井仕様の目安 吊りピッチ 900×900時	
			Sタイプ	Wタイプ		
YC-30	110～250	300	19～13	13～9	PB9.5+岩綿吸音板 t9	120N/ヶ
YC-60	280～550	600	17～12	12～9	PB15×2+岩綿吸音板 t19	300N/ヶ

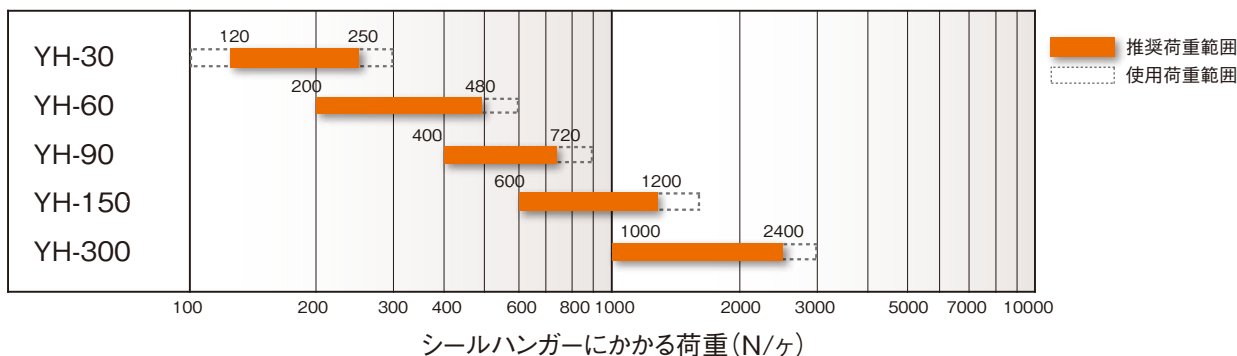
●適用荷重範囲表



●YHシリーズ(音響タイプ)選定表

項目 製品番号	推奨荷重 N	許容荷重 N	固有振動数の目安 Hz		天井仕様の目安 吊りピッチ 900×900時	
			Sタイプ	Wタイプ		
YH-30	120～250	300	14～10	10～7	PB9.5+岩綿吸音板 t9	120N/ヶ
YH-60	200～480	600	13～8	9～6	PB15×2+岩綿吸音板 t19	300N/ヶ
YH-90	400～720	900	11～8	8～6	遮音層+仕上層(2重天井)	400N/ヶ
YH-150	600～1200	1500	11～8	8～6	—	—
YH-300	1000～2400	3000	12～8	8～6	—	—

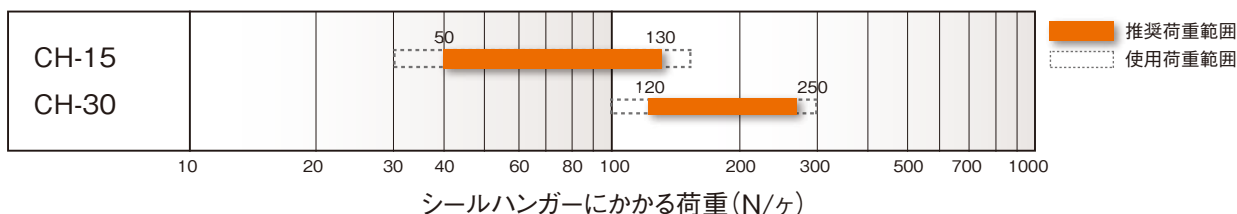
●適用荷重範囲表



●CHシリーズ(せん断型)選定表

項目 製品番号	推奨荷重 N	許容荷重 N	固有振動数の目安 Hz	天井仕様の目安 吊りピッチ 900×900時	
CH-15	50～130	150	15～10	PB9.5+岩綿吸音板 t9	120N/ヶ
CH-30	120～250	300	12～9	PB12.5×2+岩綿吸音板 t19	230N/ヶ

●適用荷重範囲表

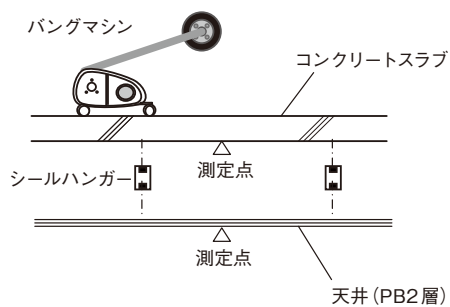


■選定上の注意事項

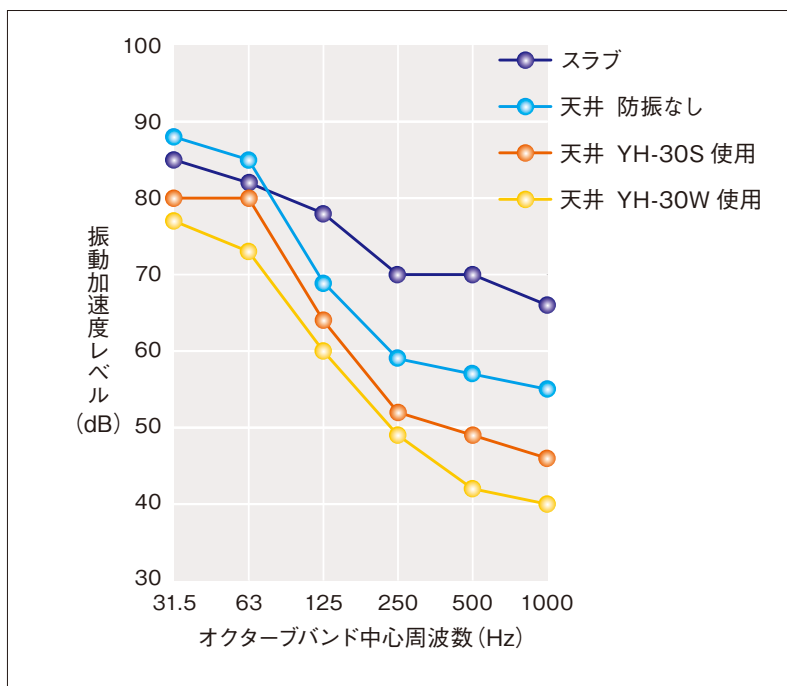
- ・選定に際しては、適用荷重範囲表を参考に、シールハンガー 1ヶあたりの荷重が各タイプ毎に示されている推奨荷重範囲内(最低限、許容荷重範囲内)となるようにして下さい。
- ・許容荷重範囲を超えた過大な荷重をかけた場合、製品に損傷を生じる可能性があります。
- ・シールハンガーは天然ゴム(NR)を素材としていますので、設置場所の雰囲気温度が60℃以下で使用して下さい。適切な環境温度の目安は5℃～40℃です。
- ・一般の防振天井には『YCシリーズ』、音響重視の場合は『YHシリーズ』、『CHシリーズ』をご使用下さい。
- ・取付図は参考図です。天井下地材の仕様については、設計者にご相談下さい。

■防振天井の防振効果実験

実験室において、防振なし、YH-30S 使用時、YH-30W 使用時の天井面、スラブ面の振動加速度レベルを測定。



実験モデル図



※この実験結果は、天井面の振動の低減量(防振効果)であり、床衝撃音レベルの低減量とは異なります。

施工方法

■施工時の注意事項

- ・ シールハンガーは、固定側(躯体側)と吊り天井側が振動的にゴムを介してつながっている状態で効果を発揮します。施工に際しましては躯体側と吊り天井側がシールハンガー以外のものに接触しないようにご注意ください。
- ・ 緩み防止のため、ゴム側に取付けるナットはダブルナットとして下さい。ダブルナットは工具を用いてしっかりと締め付けて下さい。
また、吊りボルトは2山以上出して下さい。ただし、ボルト同士の接触が無いようにご注意ください。
- ・ シールハンガーの施工に際しては、溶接の火花等がかからないようにご注意ください。シールハンガー近傍で溶接作業を行う場合は、適切な養生をお願いします。
- ・ シールハンガー吊りボルトの鉛直方向との角度は5°以内で施工して下さい。
- ・ グリース、オイル等の油類またはシンナー等の溶剤類は、シールハンガーのゴムにとって有害です。これらとの接触により製品が損傷を受ける場合がありますのでご注意ください。
- ・ シールハンガーを、高所から落下させたり、衝撃をあたえないで下さい。



取扱代理店



本社・東京営業所 〒141-0032 東京都品川区大崎5-4-18 (ヤクモビル)
TEL 03-5496-7555 (代) FAX 03-5496-5888
大阪営業所 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-9-11 (アイ・プラス江戸堀)
TEL 06-4803-8851 (代) FAX 06-4803-8852
名古屋営業所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27 (EBSビル)
TEL 052-961-3851 (代) FAX 052-961-3841
那須工場 〒329-2746 栃木県那須塩原市四区町741
TEL 0287-37-5666 (代) FAX 0287-37-5667

<http://www.yacmo.co.jp>

※記載内容は改良等のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

5106V213k
003978noge